カラーGPS／DGPSプロッタ/魚探

5200/5000NFDシリーズ
5200/5000NFシリーズ
5200NF-ST/STDシリーズ
5000N/NDシリーズ

8420/8400NFDシリーズ
8420/8400NFシリーズ
8400NF-ST/STDシリーズ
8400N/NDシリーズ

7720/7700NF-STシリーズ

ワイヤードリモコン専用
取扱説明書

●操作やお取り扱いの前に必ずこの取扱説明書を
よく読み、充分に内容を理解してください。
●この取扱説明書は、必要なときにすぐに取り出せる
場所に保管してください。

必ずお読みください!

このたびは当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
◎お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
◎この説明書は大切に保管し、ご使用中にわからないことや、万一不都合等が生じたときご参照下さい。
◎この取扱説明書に書かれていない使用法、あるいは間違った使用法により招いた人身事故および物的損傷に対しては、当社は一切の製造物責任法（PL法）上の責任は負いません。

安全上のご注意

この取扱説明書内における表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

「警告」

⚠警告

- 本装置からの情報は直接航海の用に供するためのものではありません。
  詳細な情報及び最新の情報については海上保安庁刊行の海図を参照して下さい。
- 本装置からの情報を頼り切り招いた人身事故および物的損傷に対しては当社は一切の責任は負いませんので、十分注意してご使用下さい。
- 地図情報アラームは参考的な機能のため、情報に頼り切らないで下さい。
- サービスマン以外の方は分解しないで下さい。
- 濡れた手で操作しないで下さい。
- 本機内部に水が入ったときは、ただちに配電盤の電源スイッチを切って下さい。
- 発煙、発火したときは、ただちに配電盤の電源スイッチを切って下さい。

「ご注意」

⚠注意

- 簡易的な取付はしないで下さい。けがなど事故の原因となります。
- 船舶または携帯電話の使用時には、GPS受信機はまれに衛星からの電波を受信できなくなることがあります。このような場合、電話を一旦切り、かけ直すことで再び受信を再開します。
- DGPSのビーコン電波は、約300kHzの周波数で地上局から送信されています。
  このため、山陰、島陰などの地形によっては受信できない場合もあります。天候により受信感度が下がったり、夜間の電離層の影響で不安定になったり受信できなくなる場合もあります。
  また、地上局の工事、点検時に欠射する場合もあります。
- 潮汐グラフの予想値は、実際の潮汐値とは若干誤差の出る場合がありますので、あくまでも目安としてご使用下さい。

「お願い」

⚠注意

本機は精密機器です。
故障の原因となりますので、お取り扱いの上では下記の点にご注意下さい。

- 本機は防水ではありません。雨やしぶきが直接かからないようにして下さい。
- コンパスやブラウン管製品など磁気を嫌う機器のそばでのご使用を避けて下さい。
  影響のない距離まで離して設置して下さい。
- 本機を破棄するときは、地方自治体の条例又は規則に従って処理して下さい。
- 高温になる場所への設置は避けて下さい。
- 装置の内部に異物や液体等が入らないように注意して下さい。
- 落としたり、ぶつけたりするような強い衝撃は与えないようご注意下さい。

◎本書の内容の一部又は全部を無断で転載することは固くお断りします。
◎本書の内容について、ご不明な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、
お手数ですが弊社までご連絡下さい。
◎仕様変更等により、本書の内容と一部異なる場合もありますので、あらかじめご了承下さい。

〈エンジン始動時の注意事項〉

⚠注意

本機の電源が入った状態でエンジンを始動すると、急激な電圧変動により本機が瞬断する場合があります。瞬断によって本機が正常に起動しなかったり、本体内部ヒューズが切れてしまう可能性が有りますので、エンジンを始動する時は本体の電源をお切り下さい。動作中にバッテリ電圧が下がり、画面が白くなったり、不安定になった場合は、電源を切り、再度投入して下さい。

〈液晶パネルについて〉

TFT液晶パネルは、精密度の高い技術で作られています。99%以上が有効な画素ですが、画素欠けや常時点灯する画素が含まれる場合があります。
これは故障ではありませんので、あらかじめご了承下さい。

〈製品への保証について〉

お買い求め頂きました各製品には「保証登録カード」が入っておりますので、必要事項を記入して頂き当社までお送り下さい。製品には万全を期しておりますが、万が一の際に登録が行っていない場合、保証期間内でも修理が有償になる場合がありますので登録は必ず行ってください。

〈リチウム電池について〉

ユーザーデータを本体内蔵のコンパクトフラッシュカードに保存するため、バックアップ用のリチウム電池がありません。(メンテナンスフリーです)
DGPSアンテナを使用する機種(NFD、STD、NDシリーズ)の場合、アンテナ本体内部にGPSやビーコンの設定を記憶するリチウム電池が入っています。約8年をめどに交換してください。

〈アクリルフィルターについて〉

アクリルフィルターに海水や雨水が付いた状態で長時間放置しないで下さい。なるべく付いたら、直ぐにふき取って下さい。
拭き取りには、柔らかな布をご使用下さい。
汚れが落ちにくい場合には、帯電防止クリーナーをご使用下さい。
有機溶剤(アルコール、シンナー等)は使用しないで下さい。アクリルを侵す可能性があります。

〈初期設定・地図情報アラームについて〉

本機をご使用する前に、必ず初期設定と地図情報アラームの使用方法をお読み下さい。測地系は使用途中で設定を変更するとユーザーデータの表示位置がおかしくなりますので、必ず最初の使用前に設定を行ってください。
地図情報アラームは、大変便利な機能ですので、使用方法をよくお読みください。初期設定の設定方法や地図情報アラームの使用方法は、36～40ページをご覧ください。

〈詳細地図について〉

本機は、本体内に日本近海の「全国詳細地図」と国外の一部と国内の10カイリスケールまでの基本地図を内蔵していますので、そのままでご使用頂けます。全国詳細地図は、5カイリスケール以上、拡大すると表示します。地域によって、地図データに使用した地図(原図)の縮尺が違うため、実際の位置と誤差が生じる場合がありますのでご了承ください。

〈CFデータカードについて〉

本機には、CFデータカードが1枚付属されています。CFデータカードには、目的地、イベントマークなどのデータの他に、魚探ログデータ、画面キャプチャ画像などを保存することができます。
保存したデータは、パソコンで編集したり、他の機種(2000、3000、5000、8400、7700、7000、6000シリーズのみ)とデータを交換したりできます。(注.当社製造のCFカード搭載機種のみ)
また、本機の電源を正常に切ることができなかった場合、内部メモリが破損しデータが消失する可能性がありますので、必要なデータはCFデータカードに保存しておくようにして下さい。自動保存(0ページに記録)を設定しておけば、電源を切るときに自動的にデータを保存することができるので、ご利用下さい。

目　次

第1章 概要編・・・・・・8〜24

〈本機のおもな特長〉・・・・・・

「VRMを表示するには」(VRM) ・・・

「画面の表示色を変えるには」(表示色選択) ・・・

「感度を手動で調整するには」・・・

「CFデータカードに魚探画像を保存するには」(記録実行)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 159
「CFデータカードから魚探画像を再生するには」(記録再生開始)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 159
「魚探画像再生中に終了するには」(再生終了)「記録した魚探画像を削除するには」・・・・・・・・・・・・・・・・・ 160
第6章 取り付け編・・・・・・ 161〜182
「本体の設置場所についての注意」「寸法図」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 161〜164
「コネクタのピン配置」・・・ 165
「5200/5000シリーズ本体の設置」・・・ 166
「5200/5000シリーズ接続図」・・・ 167
「市販のVGA入力対応モニターを使用する場合は」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 168
「8420/8400/7720/7700シリーズ本体の設置」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 169
「8420/8400シリーズ接続図」・・・ 170
「7720/7700シリーズ接続図」・・・ 171
「遮光シールの使い方」・・ 172
「発振器の取り付け」・・・ 173〜176
「SBAS対応GPS/DGPSアンテナの取り付け」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 177〜181
「ビーコン局配置図」「ビーコン局情報一覧表」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 182
第7章 オプション編・・・・・・ 183〜196
「コンパスセンサーの取り付け」・・・ 183〜184
「水温センサーの取り付け」・・・ 184
「音声ガイドユニットの取り付け」「外部スピーカー端子」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 185
「データ転送ケーブルの使い方」・・・ 186〜188
第8章 メンテナンス編・・・・・・ 189〜221
「故障かな?と思ったら」・・・ 189〜191
「エラーメッセージ一覧」・・ 192〜193
「日常のメンテナンス」「ヒューズ交換のしかた」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 194
「アフターサービス」・・・ 195
「修理依頼書」・・・ 196〜199
「仕様諸元」・・ 201〜206
「メニュー一覧」・・・ 207〜221